

中央地区環境市民会議

身近な水環境の全国一斉調査 平成17年6月5日

河川名	調査地点	COD値 (mg/l)	備考
1 浅川	鶴巻橋	2	水が透明
	浅川大橋	2	水が透明(コイ多数)

二酸化窒素測定データ

測定場所	路線名	6月測定値 (ppm)	12月測定値 (ppm)
1 追分町交差点	国道20号	0.061	0.054
2 大横町交差点	国道20号	0.065	0.044
3 大和田町石川入り口交差点	国道20号	0.041	0.053
4 大和田小学校交差点	国道16号バイパス	0.063	0.068
5 八王子駅入り口交差点	国道20号	0.045	0.045
6 元本郷町 市役所入り口交差点	市役所通り 幹線1級21号線	0.045	0.040

水生生物調査

調査日時	平成17年5月22日 午前10時~12時		
調査地点	浅川 暁橋上流		
採取した 生物	カゲロウ類	エルモンヒラタカゲロウ	シロタニガワカゲロウ (多数)
	トビケラ類	ヒゲナガカワトビケラ (多数)	ヤマトビケラ
	ミミズ類	イトミミズ	
	その他	アメンボウ	ヒル
モツゴ(クチボソ)			
調査結果	水生生物は、ヒゲナガカワトビケラが非常に多く見られました。指標的には少し汚れた水に住むものであるが、エルモンヒラタカゲロウのように指標的にきれいな水に住むものもいました。浅川の水質は良くなってきているが、生物の回復には時間がかかるのではないかと推測されます。		